



え とう ち よ こ
恵 藤 千 代 子

足りない生活用水

～実態調査を行う～



質

本市の水道普及率は低い。市営水道区域外では生活用水に困っているが、実態の把握は。また、実態調査、意向調査をすべきでは。

答 市長

20年度の調査結果では、9地区から水道整備の要望が出ています。水道はライフラインの柱で最重要課題。本年度も実態調査、意向調査を行います。

質

市民に等しく安全な水を。今後の取り組みは。

答 市長

国は平成28年度までに、市内の公営水道の統合を図り「一市水道」を目標としています。区域拡張は、経営の採算性を見通して判断されることになり、市営水道のつなぎ込みが



約13,000人の生活用水を供給する西原浄水場（三重町）

小規模集落の支援体制

～行政と集落の
パイプ役の配置検討～

質

取り組みの一層充実を。

答 市長

全職員に担当行政区を持たせ、地域の要望、意見を聞く体制づくりを考えています。

また、行政と集落とのパイプ役として、集落支援員を空き校舎などに配置することも検討しています。

モデル事業を検証しながら、早期に取り組むことが可能なことから実施してまいります。



たか やま とよ よし
高山豊吉

どう取り組む 地域の特性を

活かしたまちづくり

総合的な施策を考える

質

犬飼バイパスの完成、中九州横断道路整備の進捗に伴い、大分市などへの交通アクセスの向上を見ている。

質

遊休建物、施設の活用も視野に入れた企業誘致活動を。

答 市長

将来を見据えた総合計画の中で、検討されるべきと考えています。

答 市長

昨年度、本市に立地していた企業の工場閉鎖により、その空き工場で操業を開始した事例もあります。

今後、関係機関と連携を図り、積極的に取り組めます。



まちづくり 地域の商店も一役

質

大野川水系での川の駅構想（水、生物、景観、歴史的資源を活かす）の実現は。

答 市長

「大野川流域ネットワークキング」の皆さまのご援助をいただきながら、リバーパーク犬飼など、河川に隣接す

る施設を中心に、道の駅、里の駅、まちの駅の連携を強化するとともに、情報を共有して検討したい。

質

国体時の「花いっぱい運動」のような「豊後大野市魅力いっぱい運動」を進めては。

答 市長

どういった事業展開をしていくか、その中味について検討していきたい。

質

職員の人事交流で、市から県への派遣を考えているのか。

答 市長

今後、部内で協議したい。

※その他の質問

合併後の各種事業の検証と、検証結果の今後の事業計画への活用。